

富士通、10GbE iSCSI 接続に QLogic の 3GCNA テクノロジーを採用

富士通 ETERNUS ストレージシステムが QLogic 社の業界最先端のハードウェア・プロトコル・オフロード機能を搭載

ALISO VIEJO, Calif, April 10, 2012-米国 QLogic 社 (NSDQ : QLGC、本社 : 米国カリフォルニア州、日本事務所 : 東京都新宿区、代表 : 安田 稔) は本日、第三世代の 10GbE コンバージド・ネットワーク・アダプター (3GCNA) テクノロジー、8200 シリーズが富士通株式会社様の ETERNUS ストレージシステムに組み込まれたターゲット・コントローラー・ソリューションとして出荷されたことを発表しました。QLogic[®] 3GCNA のシングルチップ・ベースの製品は、SMB からエンタープライズまで様々な規模のお客様の、1GbE iSCSI から 10GbE iSCSI のニーズに対応し、既存の IT 投資を維持しながら今日の仮想化の進んだデータセンターやクラウドコンピューティング環境のますます複雑になる要件に応じていきます。

「富士通などの多くの大手ストレージ OEM は QLogic の 3GCNA テクノロジーを採用しています。これは QLogic のこれまでの iSCSI オフロードでの実績もさることながら、3GCNA が SMB からエンタープライズデータセンターまで様々な環境でのユビキタス環境であるイーサネット上で 1 つのハードウェア上で複数のプロトコルを同時に処理できる柔軟性を提供しているからです」と QLogic 社ホストソリューション・グループの Amit Vashi マーケティング担当副社長は述べています。「我々の 8200 シリーズは、お客様の 1GbE から 10GbE へのシームレスな移行を可能にし、ネットワーク設計を簡素化しながら、プロトコル処理のオーバーヘッドを抑えてスケーラビリティを向上させます」

QLogic 8200 シリーズの、高度にプログラマブルなアーキテクチャーと豊富な機能の組み合わせは、ストレージシステム OEM にとっても適しています。10GbE iSCSI のフルハードウェア・オフロード機能を持つ QLogic 8200 シリーズは、高い I/O レートのパケット処理能力によりストレージ・システムの負荷を軽減させ、システムはアプリケーションの処理に集中できるようになります。さらに、8200 シリーズは、ストレージ・ベンダー業界でますます重要な要件となっている T10 データ・インテグリティをサポートしています。

「QLogic社は、データ&ストレージのネットワーク・インフラストラクチャーで最も信頼されているベンダーであり、iSCSIの誕生以来、iSCSIハードウェア・オフロード業界をリードしてきました」と富士通(株)のストレージシステム事業本部シニアバイスプレジデントの有川保仁氏は述べています。「QLogic社の3GCNAテクノロジーは、今日の仮想化の進むデータセンターとクラウドコンピューティング環境で必要になってきた10GbEの高い帯域幅のニーズに対応しています。8200シリーズのおかげで、富士通は大幅に管理を簡素化しTCOを削減しながら、パフォーマンスを大幅に向上させる非常にスケーラブルで柔軟性の高いETERNUSストレージシステムを提供することができます」。

QLogic 8200 シリーズ - 10GbE パフォーマンスを柔軟性と共に

低 CPU 使用率で 10GbE のパフォーマンスを実現する QLogic 8200 シリーズは、以下のような QLogic 社独自の柔軟なネットワーク・テクノロジーを活用し、仮想化環境で優れた力を発揮します。

- ConvergeFlex: FCoE や TCP/IP、iSCSI を含む同時プロトコル処理サービス
- FlexOffload™: 複数のプロトコル・オフロード・サービス

QLogic @ twitter.com/qlogic をフォローしてください

【米国QLogic社について】

米国QLogic社 (Nasdaq:QLGC) は、アダプターやスイッチ、ASICなど高性能ネットワークのグローバル・リーダーで、同社のデータ、ストレージ、サーバー・ネットワーク・ソリューション製品は世界の大手OEM/チャネル・パートナーから大きな信頼を得ています。QLogicは、NASDAQ Global Selectに選ばれ、S&P 500にも名を連ねています。詳細はウェブ (www.qlogic.com) をご覧ください。

米国 QLogic 社 日本事務所

〒163-0532 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 32 階

Tel: 03-5322-1358 Fax: 03-5322-1364

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国QLogic社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当: 森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: morita@pandc.co.jp